

2022 年度

事業計画

学校法人尚絅学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4丁目10-1

TEL022-381-3333

2022年4月1日

# 1. 法人の概要

## 1-1 設置学校

◇ 学校法人尚綱学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-381-3333

◇ 設置する学校・学部・学科等

尚綱学院大学

名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-383-3300

大学院

総合人間科学研究科

心理学専攻、人間学専攻、健康栄養科学専攻

人文社会学群

人文社会学類

心理・教育学群

心理学類、子ども学類、学校教育学類

健康栄養学群

健康栄養学類

尚綱学院高等学校全日制課程普通科

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院中学校

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院大学附属幼稚園

名取市ゆりが丘4-10-2

TEL 022-381-2270

## 1 - 2

### 建学の精神

尚綱学院は、1892年アメリカ合衆国のバプテスト派婦人外国伝道協会から派遣された女性宣教師たちによって、キリスト教教育のための「尚綱女学会」として創設されました。創設者の宣教師たちの思いである、「キリスト教精神に基づく教育によって、自己を深め、他者と共に生きる人間を育てる」を尚綱学院の建学の精神として、これまで守り、継承して来ました。

### 学院名の由来と意味

学院名の「尚綱」は中国の古典『中庸』の1節である衣錦尚綱から採られました。それは、金や銀、色鮮やかな糸で織られた美しい着物を着ていたとしても、それを見せて驕るのではなく、その上に質素な麻の打掛をまとい、錦のきらびやかさをつつましく被うという君子の道を説いた言葉です。初代校長アニー・ブゼルはこの「尚綱」の由来を聞き、その謙虚な精神はキリスト教においても重要な精神の一つであるとし、それを説いた聖書の箇所、『新約聖書』ペトロの手紙1 3章3～4節を示しました。すなわち「あなたがたの装いは、編んだ髪や金の飾り、あるいは派手な衣服といった外面的なものであってはなりません。むしろそれは、柔和でしとやかな気立てという朽ちないもので飾られた、内面的な人柄であるべきです。このような装いこそ、神の御前でまことに価値があるのです」。建学以来、この校名が示す、「外面ではなく内面豊かにする」人間を目指すことを、尚綱学院のスクールモットーとしています。

### 教育目標

#### 大学・大学院

キリスト教精神と豊かな教養によって内面をはぐくみ、広く知識を学ぶと共に深く専門の学芸を究め、国際的視野に立って人間の幸福に貢献できる人材を育成する。

#### 中学校・高等学校

キリスト教を土台として、人間のあり方を探り他者と共に生きる人材を育成する。

#### 幼稚園

愛されていることを知り、愛することのできる子どもを育てる。  
自分の意見や考えを表現し、友達とともに行動できる子どもを育てる。  
ものごとに意欲的にとりくみ、工夫し、最後までやりぬこうとする子どもを育てる。  
全身を使って表現し活動できる子どもを育てる。

### 1 - 3 沿革

1890年	米国バプテスマ派宣教師ラヴィニア・ミードが来仙し、家塾を開く
1892年	「尚綱女学会 普通科(4年)・聖書科(4年、～1909年)」開校式
1896年	校舎と寄宿舎(エラ・オー・パトリックホーム)落成(2008年解体・移築)
1899年	私立学校令により「私立尚綱女学校」の設立認可 初代校長はアンネ・S・ブゼル
1902年	校章を制定
1903年	同窓会設立
1909年	普通科を本科(5年)と改称
1917年	校歌と校旗を制定
1918年	補習科を研究科と改称
1919年	附属尚綱幼稚園の設置(～1924年)
1920年	高等科(英文科(3年)・家事科(3年)・英文予科(1年)・選科(1年以上))を開設
1921年	高等科に音楽科を開設(～1924年)
1936年	本科を高等女学部(4年)、高等科を専攻部(2・3年)と改称 専攻部に保母科と商科(～1940年)を増設
1940年	専攻部選科を家事選科と改称
1941年	専攻部保母科を保育科と改称
1942年	財団法人仙台尚綱女学校創立 校名を仙台尚綱女学校と改称 創立50周年
1943年	法人名を財団法人仙台尚綱高等女学校、校名を仙台尚綱高等女学校に改称
1946年	専攻部に英文科(2年)を開設
1947年	学制改革により、新制中学校を設置
1948年	新制高等学校を設置 専攻部に体育科(2年)と洋裁科を開設 校名を「尚綱女学院」と改称 学校の組織を尚綱女学院中学部、同高等部、同専攻部に改正
1950年	専攻部を母体とする短期大学に、英語科(～1958年)と家政科を設置 中学・高等学部制服制定(現在に至る)
1951年	財団法人を学校法人に組織変更
1955年	短期大学に保育科を設置(～2011年)
1956年	尚綱女学院幼稚園を設置
1960年	後援会設立
1961年	中学部、高等部を中学校、高等学校に改称
1964年	短期大学家政科を食物栄養専攻と家政専攻に分離 短期大学に保育専攻科(1年)を開設(～2010年)
1967年	短期大学に英文科を開設(～2008年)
1968年	短期大学保育科が仙台市荒巻に移転
1982年	尚綱女学院幼稚園を尚綱女学院短期大学附属幼稚園と改称
1989年	短期大学に人間関係科を開設(～2005年) 短期大学が八幡・中山両校地より名取校地へ統合移転 法人所在地を仙台市広瀬町より名取市ゆりが丘に移転
1992年	創立100周年
1993年	短期大学家政科を生活科学科に改称
1994年	短期大学に専攻科食物栄養専攻(1年：学位授与機構認定)を開設(1999年2年制に変更、～2006年)
1994年	専攻科保育専攻(1年)が学位授与機構の認定を受ける(2001年2年制に変更、～2006年)
1995年	短期大学に専攻科生活科学専攻(1年：学位授与機構認定)を開設(～2006年)
2000年	尚綱女学院短期大学附属幼稚園が名取校地に移転
2002年	創立110周年記念式典
2003年	法人名を尚綱女学院から尚綱学院に改称 尚綱学院大学総合人間科学部(健康栄養学科・人間心理学科)開設 校名を尚綱学院大学女子短期大学部、尚綱学院女子高等学校、尚綱学院女子中学校、尚綱学院大学女子短期大学部附属幼稚園と改称 短期大学生活科学科生活科学専攻を、生活創造学科生活科学専攻に改称(～2008年)
2004年	学院歌制定
2005年	大学クラブハウス棟落成
2007年	尚綱学院大学大学院総合人間科学研究科(心理学専攻・健康栄養科学専攻)開設

2007年	大学総合人間科学部(表現文化学科・現代社会学科・生活環境学科)開設 尚綱学院女子高等学校に特別進学コース・総合進学コースを設置 学院ロゴマーク制定
2008年	校名を尚綱学院高等学校、尚綱学院中学校と改称
2009年	大学図書館・園芸実習棟竣工
2010年	尚綱学院大学生涯学習センター設置 大学総合人間科学部(子ども学科)開設 園名を尚綱学院大学附属幼稚園と改称 新学院歌制定
2011年	女子短期大学部廃止
2012年	創立120周年記念式典 大学礼拝堂竣工
2015年	中学校・高等学校新校舎竣工 大学生生活環境学科を環境構想学科に改称
2016年	中学校・高等学校体育館竣工 大学院臨床心理実習棟竣工 中学校・高等学校弓道場竣工 尚綱学院高等学校に文理進学コースを設置
2017年	大学院総合人間科学研究科人間学専攻設置
2018年	尚綱学院大学ブランドコンセプト「Passion with Mission」制定
2019年	尚綱学院大学人文社会学群(人文社会学類)、心理・教育学群(心理学類、子ども学類、学校教育学類)、健康栄養学群(健康栄養学類)を設置 イオンモール名取「地域連携交流プラザ」開設
2020年	大学第二体育館竣工 大学第二体育館附属トレーニング棟竣工
2022年	創立130周年

## 協定・覚書・姉妹校等

1995年	アメリカ合衆国のセントラルワシントン大学、イースタンワシントン大学、モンタナ大学への留学と単位振替制度が確立
1998年	大韓民国イサベル中学・高等学校と姉妹校調印
2002年	名取市と「文化・産業事業支援に関する協定」を締結(2010年2月廃止)
2003年	タイ王国サハミット学園と姉妹校調印
2004年	米国ジャドソン大学と姉妹校調印
2007年	名取市と「災害時における災害応急対応の活動協力に関する協定」を締結 仙台市教育委員会と「連携協力に関する覚書」を締結
2009年	名取市と「官学連携に関する基本協定」を締結
2013年	中国・大連理工大学と「友好協力関係に関する協定」を締結
2015年	台湾・弘光科技大学と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	米国・シカゴ心理専門職大学院と「友好協力関係に関する協定」を締結 韓国・培材大学と「友好協力関係に関する覚書」を締結 ロシア・ハバロフスク地方芸術専修大学と「友好協力関係に関する協定」を締結 中国・浙江越秀外国語学院と「友好協力関係に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を締結
2017年	宮城県教育委員会と「包括連携協力に関する協定」を締結 川崎町と「包括的連携に関する協定」を締結 ロシア・ロシア国立芸術学研究所と「友好協力関係に関する協定」を締結
2018年	青森県と「U・I・Jターン就職促進に関する協定」を締結 ベトナム・ダナン大学師範大学と「友好協力関係に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を締結 アメリカ・オリンピックカレッジと「友好協力関係に関する協定」を締結
2019年	関東学院大学と「相互協力・連携協定」を締結 中国・広東省嶺南師範学院と「国際交流の提携協定」を締結 ロシア・国立ゲルツェン教育大学と「国際交流の提携協定」を締結

2019年	宮城教育大学と「宮城教育大学大学院教育学研究科専門職学位課程(教職大学院)入学者選抜(選考)試験における特別選抜(選考)協定」を締結 仙台大学と「連携協定」を締結 亘理町教育委員会と「連携協定」を締結 山元町教育委員会と「連携協力に関する協定」を締結 大衡村と「包括連携協定」を締結
2020年	特定非営利活動法人フォリクラッセ宮城と「包括連携協定」を締結 リコージャパン株式会社販売事業本部宮城支社と相互協力を係る「包括連携に関する協定」を締結
2021年	塩竈市教育委員会と「連携協力に関する協定」を締結 オーストラリア・国立サザンクロス大学と「海外交流協定」を締結

## 1-4 役員・評議員の概要

### □ 理事（任期：2021.9.22～2024.9.21 但し1号理事を除く）14名以上16名以内

理事長 佐々木 公明

寄附行為 7-1-(1)	5名	常勤 5 非常勤 0	学院長、学長、高等学校長、幼稚園長、事務局長
7-1-(2)	1名	常勤 0 非常勤 1	評議員のうちから評議員会において選任した者1名
7-1-(3)	1名	常勤 0 非常勤 1	同窓会員のうち同窓会より推薦され理事会が承認した者1名
7-1-(4)	6名	常勤 1 非常勤 5	学識経験者のうちから理事会において選任した者5名以上7名以内
7-1-(5)	2名	常勤 0 非常勤 2	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者2名
計	15名	常勤 6 非常勤 9	

### □ 監事（任期：2021.9.22～2024.9.21）2名

寄附行為 8	2名	非常勤 2	この法人の理事、職員（学校の長及び教員その他の職員を含む。以下同じ。）又は評議員以外の者で、理事会において選出した候補者のうちから、評議員会の同意を得て理事長が選任する。
-----------	----	-------	---

### □ 評議員（任期：2021.9.16～2024.9.15 但し1号評議員を除く）29名以上33名以内

寄附行為 24-1-(1)	5名	常勤 5 非常勤 0	寄附行為第7条第1項第1号に掲げる理事
24-1-(2)	6名	常勤 6 非常勤 0	職員のうちから評議員会において選任した者6名
24-1-(3)	3名	常勤 0 非常勤 3	年齢25歳以上の同窓会員のうちから同窓会において選任した者3名
24-1-(4)	12名	常勤 0 非常勤 12	学識経験者のうちから理事会において選任した者11名以上15名以内
24-1-(5)	4名	常勤 0 非常勤 4	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者4名
計	30名	常勤 11 非常勤 19	

## 1-5 役員（理事・監事）

番号	役職名	氏名	選任区分 寄附行為の条項	常勤・ 非常勤 の別	業務執行・ 非業務執行 の別	任期	
	理事長	佐々木 公明		常勤	業務執行	2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
1	理事（学院長）	佐々木 公明	7-1-(1)	常勤	業務執行	2022年6月1日から 2026年5月31日まで	4年
2	理事（学 長）	鈴木 道子	7-1-(1)	常勤	業務執行	2022年4月1日から 2026年3月31日まで	4年
3	理事（校 長）	村上 礼子	7-1-(1)	常勤	業務執行	2022年4月1日から 2025年3月31日まで	3年
4	理事（園 長）	杉山 弘子	7-1-(1)	常勤	業務執行	2021年4月1日から 2023年3月31日まで	2年
5	理事（事務局長）	佐々木 寿徳	7-1-(1)	常勤	業務執行	2021年4月1日から 2024年3月31日まで	3年
6	理事	柿崎 征英	7-1-(2)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
7	理事	小島 典子	7-1-(3)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
8	理事	加藤 正名	7-1-(4)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
9	理事	佐々木 秀典	7-1-(4)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
10	常務理事	瀬戸 正道	7-1-(4)	常勤	業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
11	理事	堀田 壽一	7-1-(4)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
12	理事	三島 卓郎	7-1-(4)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
13	理事	米山 進	7-1-(4)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
14	理事	井上 幸一	7-1-(5)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
15	理事	松田 和憲	7-1-(5)	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
1	監事	大童 敬郎	8	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年
2	監事	熊谷 真人	8	非常勤	非業務執行	2021年9月22日から 2024年9月21日まで	3年

## 1-6 評議員

番号	選任区分	氏名	選任区分 寄附行為の条項	常勤・ 非常勤 の別	任期	
1	学院長	佐々木 公明	24-1-(1)	常勤	2022年6月1日から 2026年5月31日まで	4年
2	学 長	鈴木 道子	24-1-(1)	常勤	2022年4月1日から 2026年3月31日まで	4年
3	校 長	村上 礼子	24-1-(1)	常勤	2022年4月1日から 2025年3月31日まで	3年
4	園 長	杉山 弘子	24-1-(1)	常勤	2021年4月1日から 2023年3月31日まで	2年
5	事務局長	佐々木 寿徳	24-1-(1)	常勤	2021年4月1日から 2024年3月31日まで	3年
6	教 職 員	赤坂 和昭	24-1-(2)	常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
7	教 職 員	松本 真奈美	24-1-(2)	常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
8	教 職 員	神山 幹幸	24-1-(2)	常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
9	教 職 員	佐々木 大輔	24-1-(2)	常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
10	教 職 員	小島 里美	24-1-(2)	常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
11	教 職 員	吉谷 正樹	24-1-(2)	常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
12	同窓会	内海 奈保子	24-1-(3)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
13	同窓会	菊地 和子	24-1-(3)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
14	同窓会	鬼澤 洋美	24-1-(3)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
15	学識経験者	浦川 肇	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
16	学識経験者	柿崎 征英	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
17	学識経験者	斎藤 紘一	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
18	学識経験者	佐藤 公敏	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
19	学識経験者	白江 浩	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
20	学識経験者	菅井 裕行	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年

21	学識経験者	鈴木 敏夫	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
22	学識経験者	徳能 邦幸	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
23	学識経験者	西川 善久	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
24	学識経験者	松坂 宏造	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
25	学識経験者	渡邊 忠雄	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
26	学識経験者	KEENI Glenn Mansfield	24-1-(4)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
27	日本バプテスト 同盟	太田 喜一郎	24-1-(5)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
28	日本バプテスト 同盟	長尾 厚志	24-1-(5)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年
29	日本バプテスト 同盟	根内 純	24-1-(5)	非常勤	2022年4月1日から 2024年9月15日まで	2年6 ヶ月
30	日本バプテスト 同盟	日野 哲	24-1-(5)	非常勤	2021年9月16日から 2024年9月15日まで	3年

## 2 事業計画

### 2022年度 学院事業計画

1. 各学校において、過去2年間の新型コロナウイルス感染拡大期での教育活動と感染防止対策、感染者発生後の対応について、綿密に点検し、諸課題を洗い出し、引き続く、あるいは将来の感染症拡大に備えて、児童・生徒・学生の安全を守り、教育を効果的に継続するための方策を検討する。
2. 引き続き、コロナ禍で経済的に大きな打撃を受けた生徒・学生の修学支援を行う。
3. 建学の精神を堅持し、キリスト教精神に基づく教育を深めるために、各学校での礼拝を確実に守れる環境を整備する。130周年の創立記念日には感謝の記念礼拝を守り、充実した建学の精神研修会を行う。
4. 学院創立130周年に当たり、その後の学院の発展的持続を展望するために、既にそれぞれの委員会で計画し、作業を進めている「130年史編纂」、「創作劇公演」および「里山整備」の3事業を“オール尚綱”で実施する。
5. 大学においては、学群・学類制教育の完成年度にあたり、在学生の教育とキャリア支援に力を注ぐと共に、学群・学類制導入後の教育内容の検証・改善を行う。また、大学院公共社会学専攻の設置に向け具体的に取り組むと共に、既存の他の専攻を含め、大学院教育の充実を図る。
6. 中学校は他に比して特徴ある教育内容をさらに進化させ、同時にそのことを社会に積極的に広報し、本学への進学者数の拡大に努める。高校では、新指導要領が開始されるが、これまでの準備に基づき効果的な教育活動を行い、特に生徒の進学希望に応えられるように努める。
7. 幼稚園のキリスト教保育を推進するために、そのテーマでの職員研修を充実させる。また、「自由な遊びを主体とした保育」は園の特徴であるが、感染症拡大期の「安全で自由な遊び」について研究を行う。
8. 事務職員の評価制度を改定し、職員のモチベーションを引き上げ組織活性化を図る。また、ハラスメント防止に重点をおき業務を遂行する。全体研修、階層別研修、派遣研修に加え、とりわけ、将来を見据えて、新規採用職員の初年次研修を徹底して行う。

## 2 事業計画

### 2022年度 大学・大学院事業計画

＜第4期中期計画の着実な実施と学年進行完成後を見据えた取組みの推進＞

2022年度は、第4期中期計画の4年目であり、年次計画に基づくその着実な実施と、目標とする「学修者本位の教育」に対する社会的評価の確立が最優先課題である。同時に、2019年度の全学改組の完成年度に当たり、23年度以降の将来構想を踏まえた体制づくりの段階に入る。

21年秋以降検討を進めてきた23年度以降の「今後の将来構想を考えるフレームワーク」においては、2024年度までは、18歳人口の急減を踏まえ学生確保を最優先にあらゆる手立てを総合的に講じるとともに、その後は2030年以降を見据えた体制構築を進めることとしている。

これらを踏まえ、新学長のもと、引き続き中期計画“Mission 19”の3つのビジョンと19の重点課題に沿って、以下の取組みを重点的に推進する。

#### 1. 建学の精神に基づく人間教育(心を響かせる)

(①キリスト教教育の充実、②多様性を認め、協働する態度の育成、③SDGs(国連の持続可能な開発目標)への取組み関連)

- 礼拝については、当面礼拝堂での礼拝の同時配信を基本とし、感染症の状況を見極めつつ柔軟に対応する。
- 宗教部、聖歌隊、ハンドベル、YMCAなど学生のキリスト教活動については、感染症の状況を見極めつつ、できるところから段階的に再構築を図る。
- 大学の日常の教育研究活動の中でのSDGsに向けた取組みを拡充するとともに、学外への発信を強化する。

(④学修の内発的動機付け、⑤地域社会への貢献(ボランティア活動を含む)関連)

- SPリーダー(学修達成度評価)や外部テストの実施、その他各種IRデータの活用等により、引き続き学修成果の可視化を進め、学びへの内発的動機付けを促す。
- 地域と連携した現場主義の実践的教育、双方向授業などの基本方針を維持しつつ、オンラインの可能性も含め、課外活動、ボランティア活動等についても可能などからその再構築を図る。
- 東日本大震災関連の地域との連携や学習活動については、関連の取組みを継続していく。

(⑥同窓会などとの連携強化関連)

- 尚綱学院中学校・高等学校、同窓会、尚学会、後援会等との連携をいっそう強め、これらを通じて授業や課外活動、就職活動や教育環境等の充実を図る。
- これらの取組みについて、積極的に発信する。

#### 2. 学群・学系制の下での「学びの最適化」及び高度化の実現(自信をみがく)

(①学修者本位の教育の更なる進化関連)

- 【人文社会学群】においては、23年度からの実施に向け、人文社会学類の5領域の現カリキュラムについて見直しを行う。その際、本学の特徴として領域を超えた、いわば横軸にあたる「言語インテンシブ・コース」のほかに「(仮)データ分析集中コース」の設置、文理融合型の学群を目指したカリキュラム構成、あわせて学修成果の可視化の方法についても検討を進める。
- 【心理・教育学群】においては、各学類の特色の明確化(心理学類における公認心理師関連の教育の特色の明確化、資格課程以外の学生に対する教育の充実など、子ども学類における音楽、造形、身体表現、保育マネジメントなど、学校教育学類におけるICT、現場実践力など)に加え、学類間・他学群との学びの連携を強化する。
- 【健康栄養学群】においては、挑戦プログラム、他学群との連携などにより、本学の特色の明確化を図る。
- オンデマンド科目、単位互換等を活用し、学群・学類を超えた柔軟な履修のいっそうの拡大(社会学+心理・教育・栄養、心理+教育・栄養、人文+心理、教育+英語等々)を実現する。

- データサイエンス、文理融合型履修モデルなど、教育課程の Society5.0 対応を進める。
- これまでの経験を踏まえ、アドバイザーの役割の明確化、アドバイザーのマニュアルの改訂を含めアドバイザー制の進化を図る。
- これらの改善を前提として、今後の 18 歳人口の更なる急激な減少など厳しい環境の変化や他大学の動きに対応するため、学生募集体制の強化を図る。

(②教育の質の保証と情報発信、③高大接続改革の推進関連)

- IR データ及び 23 年度以降の将来構想を踏まえつつ、ルーブリックなど成績評価の在り方の改善、授業評価の改善、外部テストの活用等のアセスメント・プランの改善充実、さらにこれらを含めた教学マネジメントの向上と内部質保証の実質化及び情報発信を進める。
- 自治体、教育委員会、企業、NPO 等産官学との提携を活用し、長期インターンシップを含め、地域の課題解決型の実践的な教育研究の充実を図る。また、いくつかの高校との高大連携を進め、意欲ある優秀な入学者の確保につなげる。
- 学生一人一人が希望する資格取得、進学・就職の実現に向け、早期からキャリア教育を進め、実力を涵養するとともに、就活支援を充実する。特に 4 年生については、3 学群 1 期生として、それぞれにふさわしい進路が適切に確保できるよう支援する。

(④多様な学生への支援体制の整備、⑤学生生活の充実関連)

- 学生支援センターの機能の充実、及び同センターと各学群・学類、学習支援センター等との連携を緊密にし、大学全体として学生支援の充実を図る。
- 学生の課外活動に対する支援を充実する。

(⑥専門分野、大学の「カベ」を越えた資源の活用関連)

- 学群・学類が相互に支え合い、また、感染症の影響で低調となっている大学間の連携（学都仙台コンソーシアム、関東学院大学、仙台大学、海外協定校等）を生かし、学生の学修機会の充実を図る。
- 地域社会のビジョンや高等教育を取り巻く現状について、地域の大学や行政、産業界と理解を共有する機会を広げる。特にオンラインでの連携の可能性が大きく広がったことを活かし、それぞれの課題に多面的に取り組む地域連携の新しい形を模索する。
- 地域連携プラットフォームの動きへの対応を図る。

(⑦研究機能の高度化、大学院の充実関連)

- 大学院総合人間科学研究科公共社会学専攻修士課程の開設準備と併行して、学術講演会など同専攻の社会的認知を高め、学生募集につなげる。また、他の専攻の充実、博士課程設置に向けた検討などを含め、大学院の充実と改革を進める。
- 寄附講座、受託研究・共同研究、科学研究費補助金をはじめ、外部資金の獲得による教育研究の充実に努める。

3. 多様な価値観が集まるキャンパス(キャンパスをひらく)

(①地域連携・交流の推進関連)

- 産官学等との連携を通じ、学生の現場主義の教育や、地域課題を市民と学生が共に考え、学ぶ機会の創出と拡充を進める。
- 地域教育・研究センターはじめ総合人間科学研究機構傘下のセンター、教職課程センター等において、オンラインも活用した公開事業などを実施する。
- 東日本大震災被災地を含む各地域のまちづくり、ひとづくりの連携事業に取り組む。
- 地域連携交流プラザを活用し、採算性にも配慮しながら、生涯学習講座や講演会、学生の研究発表、課外活動の展示等を通じて、本学の教育・研究の成果を市民に還元、発信する。
- これらの地域関連活動の情報を共有するとともに相互に支え合うため、実質的に機能する全学的な仕組みを構築する。

(②国際交流の推進関連)

- 留学生交流に関しては、オンラインによるもの以外派遣・受け入れとも 20 年度以降ほぼ完全に停止しているが、海外協定校との連携を強めつつ、オンラインによる留学機会を積極的に活用するとともに、渡航の条件が整い次第直接交流を再開していく。
- これに対応し、国際交流に関するワンストップサービス対応、経済的支援の充実、留学生の日本語教育等を推進する。
- 言語インテンシブ・コース、各学群の国際交流プログラム、英語教職課程、国際交流センター事業、地域主体の国際交流プログラム等の間の連携を図る。
- 学生の国際交流組織の育成、国際交流経験学生の組織化による将来にわたるネットワーク構

築を引き続き継続する。

(③世代を越えた「知識の共通基盤」の構築、④スポーツ交流の推進関連)

- 本学の特色を生かしたりカレント教育(心理、教育、栄養、語学、福祉など)やオンライン学術講演会等を戦略的に実施し、高度生涯学習社会の基盤構築とともに大学院学生の獲得にもつなげていく。
- スポーツを通じた地域コミュニティの拠点の形成をめざす。他の総合型クラブやNPO等との連携を図りつつ、スポーツを通じた多世代間交流事業を展開する。

(⑤教育・研究活動の成果の社会への発信と情報公開の推進関連)

- 「本学の取組みが幅広く認知されている」という状態を実現するため、学内(学生、教職員)、学外(保護者、高校関係者、企業、地域)へ向けた本学への理解と知名度向上のための発信を充実強化する。このため、広報の具体的な実施を担う体制を充実する。

(⑥教育・研究を支える基盤の構築関連)

- 本学院大学ガバナンス・コードに即し、ガバナンスのいっそうの向上を図る。
- オンラインを大幅に取り入れて尚綱コモンズ構想を再構築し、学生が、授業以外の面でも充実したキャンパスライフを送れる環境を整備する。
- 障害のある学生など多様な学生の学修を支援するための施設・設備整備とユニバーサル・デザイン化を推進する。
- 高校での ICT 利用の普及、社会の DX の進展を踏まえ、引き続き高速で安全、安定した ICT 環境の整備を図る。
- SDGs の取組みの一環として、エコ・キャンパス宣言を再確認し、節電の推進、コピー用紙削減、備品・用品の再利用、省エネ対応機器の導入などを推進する。
- 緊密な教職協働のもと、各分野の FD、SD を充実していく。

## 2 事業報告

### 2022年度 中学校・高等学校事業計画

#### 1 はじめに

来年度は第4次中期計画（6年）の第4年次となる。コロナ禍で制限・制約のある学校生活は続くが、キリスト教に基づく人間教育を土台としながら、以下9項目の方針を掲げ、教育活動のさらなる充実を図りたい。特に来年度の新カリキュラムに合わせる形で、新たに設定した中学校及び高等学校各コース（総進、文理、特進）の進路目標実現に向けて、さらなる取組の充実を図り、尚綱中学校・高等学校の新たな歴史と伝統を刻んでいきたい。

#### 2 目標

- (1) キリスト教を土台として、人間のあり方を探り、他者と共に生きる生徒を育てる。
- (2) 社会や時代の要請にこたえ、未来を切り拓くたくましい生徒を育てる。

#### 3 方針

- (1) 自分を愛し人を愛する、真に自律した心優しい生徒を育てる。
- (2) 国際教育の充実を図り、国際社会の一員として生きる生徒を育てる。
- (3) 学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の着実な向上を図る。
- (4) 生徒一人ひとりの賜物を活かす、進路目標の実現を支援する。
- (5) 学校の魅力を広く周知し、「選ばれる私学」（第一希望で入学したい学校）となり、より多くの志願者を確保する。
- (6) 尚綱学院大学との連携を推進し、教育活動のさらなる充実と発展を図る。
- (7) 地域連携・地域貢献を推進し、地域に愛され、地域の誇りとなる学校をめざす。
- (8) 教職員が協働して、教育の質の向上をめざし、教育活動に取り組む。
- (9) 生徒が安心・安全に生活できる学校環境づくりを行う。

#### 4 2022年度事業計画

- (1) 自分を愛し人を愛する、真に自律した心優しい生徒を育てる。
  - ①キリスト教関連行事などを通して、「他者と共に生きる」ことの意味を十分に理解し、実践できる生徒を育てる。
  - ②平和教育や人権教育を通して、他者を理解し思いやる心を培い、平和な社会の実現に貢献できる生徒を育てる。
  - ③学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等への積極的な参加を促し、生徒の自主性や自己肯定力を向上させる。
  - ④言語活動を含む様々な表現技術を持つことで、堂々と自己を表現でき、自信を持って他と接することができるようにする。
- (2) 国際教育の充実を図り、国際社会の一員として生きる生徒を育てる。
  - ①生徒が広く世界に目を向けて、世界を身近に且つ具体的なものと感じられるようにする。
  - ②英語4技能（読む、聞く、話す、書く）をバランスよく向上させるとともに、資格・検定の取組を推進する。
  - ③各種留学の一層の充実を図ることにより、国際感覚を養うとともに、より高いレベルの言語運用能力を身に付けさせる。
  - ④SDGsを積極的に教育活動の中に取り込み、SDGsに対する生徒の知識・理解を高め、その実現を目指す生徒を育てる。
- (3) 学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の着実な向上を図る。
  - ①授業改善に努め、教員が相互に授業を研究し合える環境をつくる。また教育力の向上をめざし、教員研修の充実を図る。
  - ②基礎的な知識・理解や技能をしっかり身につけ、生徒一人ひとりに深い学びの土台をつくる。
  - ③教科教育において、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開し、生徒一人ひとりの活用力・探究力を育てる。
  - ④PBLや総合的な探究の時間等における探究学習を充実させ、生徒一人ひとりの主体性や協働性を育てる。
  - ⑤自律的・主体的な学習を促進し、生徒一人ひとりの自己学習力を高める。

- (4) 生徒一人ひとりの賜物を活かす，進路目標の実現を支援する。
- ① 多様な進路目標の生徒に対し，その特性に応じたきめ細かな進路指導を行う。
  - ② 大学入試改革の最新情報を把握し，生徒への的確な情報提供・進路相談・進路指導を適時に行う。
  - ③ 生徒の進路意識を高める指導を早い段階から行う。
  - ④ 各コースで3年間を見通した進路指導を行い，より高いレベルの進路目標達成を実現する。  
**総進：各種検定等を活用し，総合型・学校推薦型選抜による，より幅広い進路を実現する。国公立大複数合格。中堅～難関私大の合格者を出す。**  
**文理：一般選抜に加え，総合型・学校推薦型選抜も利用して進路を実現する。中堅私大に一般選抜で全員合格できる学力保証。国公立・難関私大合格10%以上。**  
**特進：一般選抜を軸として，高いレベルの進路を実現する。難関国公立大複数合格。国公立大合格60%以上。**
  - ⑤ 生徒の学びや活動の実績の履歴をポートフォリオ化し，確実に進路目標達成につなげる。
- (5) 学校の魅力を広く周知し，「選ばれる私学」（第一希望で入学したい学校）となり，より多くの志願者を確保する。
- ① 中学校 30 名，高等学校 260 名以上の入学者を確保する。
  - ② 推薦入試や奨学制度等の入試制度のあり方を研究・改善し，高等学校では 2000 名以上の志願者，推薦と内部進学で 100 名以上の入学者を確保する。
  - ③ さらに効果的な広報活動を実施する。
  - ④ 小学校・中学校や進学塾との情報交換や連携を密にする。
- (6) 尚綱学院大学との連携を推進し，教育活動のさらなる充実と発展を図る。
- ① 尚綱学院大学との連携事業をさらに促進し充実させる。
  - ② 尚綱学院大学に対する生徒の理解を深めさせる。
- (7) 地域連携・地域貢献を推進し，地域に愛され，地域の誇りとなる学校をめざす。
- ① 他大学や専門機関の教育力を積極的に活用する。
  - ② 地域行事への参加やボランティア活動を推進し，地域貢献を図る。
  - ③ 授業や特別活動等に地域リソースを活用するなどして，地域との結びつきを深めつつ，教育内容の深化を図る。
- (8) 教職員が協働して，教育の質の向上をめざし，教育活動に取り組む。
- ① 教員と事務職員の連携を進めるなど，教職員がチームとして取り組む意識を強く持ち，教育活動を展開する。
  - ② より効果的な教育の実現に向け，適時にカリキュラムマネジメントを行い，組織の見直しを図る。
  - ③ 建学の精神，生徒募集，学力向上を維持しつつ，業務の精選・能率化を図り，働き方改革を推進する。
  - ④ 経費削減に努め，より効率的な予算を編成する。
- (9) 生徒が安心・安全に生活できる学校環境づくりを行う。
- ① 挨拶する生徒 100%のより一層の定着を図る。
  - ② 欠席・遅刻 0 をめざす。「登校するのが当たり前」の意識をより一層浸透させる。
  - ③ 健康教育やカウンセリングを充実させ，生徒の心身両面の健康づくりを支援する。
  - ④ 転出・退学生徒の原因や問題を探り，その防止対策を講じる。
  - ⑤ いじめ防止をめざし，迅速に対応できる態勢を整えるとともに，情報ツールの適切な使用について啓発を進める。
  - ⑥ 一人の人間としての生徒・同僚の人権を尊重し，法令を遵守する。
  - ⑦ 防災教育や防災訓練を徹底し，校内の安全点検を日常的に行うとともに，安全管理体制をさらに整える。
  - ⑧ 校舎の美化を進めるとともに，施設設備の保全，不審者対応など管理の充実を図る。
- (10) その他
- ① 学校評価アンケートや学校評議員会等の意見を生かし，教育活動の改善に取り組む。
  - ② コロナ感染防止に向けて，教職員・生徒・保護者が共通認識のもとに取組を継続する。

## 2 事業計画

### 2022年度 幼稚園事業計画

#### 1. キリスト教保育

キリスト教精神及び建学の精神に基づいて、“他者と共に生きる”の理念を軸に、より充実した保育を目指す。

＜行動計画＞

- ▶季節折々の行事(花の日礼拝、収穫感謝礼拝、クリスマス礼拝、イースター礼拝等)を、学院と大学の協力を得ながら進めていく。
- ▶日々の保育においては、子ども一人ひとりを大切にしつつ、昼食時や各種行事等で礼拝を守り、神への感謝の心を育てる。
- ▶大学礼拝堂での礼拝など、園児がキリスト教を身近に体験できる活動をできる限り実施する。
- ▶毎朝、職員礼拝を守る。
- ▶職員はキリスト教保育を充実させるための園内研修を行うとともに、キリスト教保育連盟主催の研修会に参加する。
- ▶宗教主任には、上記各種行事、毎月曜・金曜朝会、保護者懇談会、PTA役員会等において、礼拝に協力していただく。また、職員研修への助言・協力をいただく。

#### 2. 保育の充実

一人ひとりの園児の生活と遊びを豊かにし、発達を促す。また、より充実した保育を実現するために、研修や研究活動を重視する。

＜行動計画＞

- ▶園内外での子どもの直接体験を重視し、遊びと学びを豊かにする。
- ▶本園が大切にしてきた保育観を確認・共有し、より一層の保育の充実を図る。
- ▶特別な支援を必要とする子どもの保育の充実・発展を目指す。
- ▶職員研修を充実させる。
- ▶日常業務での報告・連絡・相談の重要性を認識し、職員間のコミュニケーション、学び合い等を充実させる。
- ▶未就園児の会「くるみ」の保育を維持・発展させる。

#### 3. 保育環境の整備・充実とセキュリティーの向上

施設・設備の整備・充実に努め、安心・安全で豊かな保育環境を構築していく。

＜行動計画＞

- ▶施設設備の安全性、安全を確保できる保育体制、子どもたちへの安全教育のあり方等を点検、改善していくことで、保育環境をより安心・安全なものとしていく。
- ▶園庭の斜面の状況を日常的に点検し、安全を確保する。
- ▶新型コロナウイルス等の感染症への対策を確認し、徹底していく。
- ▶ハラスメント防止の取り組みをする。
- ▶情報セキュリティーに万全を期す。
- ▶送迎バスの安全運行を業者と協力して維持する。
- ▶警備室の協力を得ながら個人送迎の安全を維持する。

#### 4. 大学附属幼稚園としての役割

附属幼稚園として教育実践・教員養成・職員研修等を大学と一体となって進めてきたが、これを継続して進め、幼稚園教育の発展に貢献する。

＜行動計画＞

- ▶他大学の学生も含めて教育実習生を受け入れ、保育者養成教育機関としての役割を果たす。

- 卒業研究や公認心理師課程の実習を行う学生を受け入れる等して、大学附属幼稚園としての教育・研究機能を継続して果たす。
- 大学教員の協力を得ながら、職員研修の充実と保育内容の向上を図る。

## 5. 住民・保護者参加型幼稚園の推進

保護者との連携をさらに深め、幼児教育の共同の担い手としての保護者・地域住民とともに歩む。

＜行動計画＞

- 日常的な「保育参加参観」をできる限り受け入れる。
- ブログでの発信を進化させる。
- PTA役員会を中心に保護者による多様な活動(図書、いずみ会、家庭学級、クリスマス、バザー、合唱、工作、ヨガ、合奏、おやじの会等)をできる限り実施する。
- 新しい形での地域とのつながりを模索する。

## 6. 預かり保育の充実

保護者からの要望が強い預かり保育の維持・発展に努める。

＜行動計画＞

- 預かり保育に対する社会的要請を踏まえて、保育内容の充実を図る。
- 長期休み期間の預かり保育を拡充し、春休みにも実施する。

## 7. 安定した保育体制の構築

保育実践の維持・向上を目指して、力量ある人材の確保・定着化を促進する。

＜行動計画＞

- 安定した園経営の実現に向けて、適正な保育体制の構築を図る。
- 研修の充実と職員間の相互的なコミュニケーションによって、保育力量の向上と働き続けやすい職場環境づくりを目指す。

## 2 事業計画

### 2022年度 事務局事業計画

#### I 事務局目標

コロナ禍の学生・生徒・園児の充実した学びのために、職員が利他的（相手の立場になって）に考え、主体的に行動し、求められていることを実現できる組織を目指す。

#### II 事務局方針

1. 評価制度が資格制度と機能的に連動し、職員の職務実行の動機の原点となり定着することを目指す。
  - ・評価制度を改定し実行する。年齢による資格制度を脱却し、職員がモチベーションを感じて仕事ができる環境にする。
  - ・業務計画を綿密に立て、振り返りを積み重ねる。
  - ・全体研修、階層別研修、派遣研修に加え、引き続きe-ラーニング研修による自己啓発を促し、職員の育成を図る。とりわけ、将来を見据えて初任者研修を徹底して行う。
  - ・中期的な人事を想定した計画を立案する。
2. 建学の精神の継承
  - ・礼拝、建学の精神研修会、創立130周年記念行事へ積極的に参加する。
3. 相互理解、協働によって業務遂行の効率化、高度化を進める。
  - ・積極的な配置転換によって相互理解を図り、課題を共有し効率的に業務を遂行する。
  - ・業務のスクラップ&ビルドに重点を置き、業務遂行の効率化、高度化をすすめる。
4. 「働き方改革」を踏まえた業務を行う。
  - ・ノー残業デイ、時間外勤務抑制環境をすすめ、ライフワークバランスを保持する業務遂行を実現する。
  - ・年間有給休暇5日の取得を実現する。
  - ・ハラスメント防止、メンタルヘルス等健康経営に重点を置く。
5. 学院の財政改善のため、収入の確保、支出削減のために有効な方策を実施する。
  - ・文科省（国・県・地方自治体・その他）の補助金施策を研究し、獲得の可能性を追求する。
  - ・学院の教育政策の工夫を施し、補助金獲得につなげる。
  - ・目標額を定めた寄付金事業を継続する。
6. 社会に向けて学院の取り組みを発信し、「SHOKEI」ブランドを確立する。
  - ・メディアとの積極的な連携により、プレスリリース、パブリシティ数の増加を図る。
  - ・ホームページを活用して、経営情報・教育情報・研究情報等をわかりやすくタイムリーに更新する。
  - ・尚綱音楽祭を継続して実施する。
  - ・創立130周年記念事業（130年史編纂、創作劇公演、里山整備）を実行し、広く公開する。
  - ・同窓会、後援会、保護者会及び地域へ学院情報を発信し、ネットワークを構築する。
7. 安全・安心のもと、教育・研究等の活動を実現するための環境整備に取り組む。
  - ・経営戦略室と管財課において校舎・インフラ設備等の長寿命化を目指し、長期修繕計画の策定を行う。
  - ・耐用年数を超過し、経年劣化により年々増加する各施設設備の改修を安全・安心の確保を最優先に低コスト且つ効果的に実施する。
  - ・コロナ禍に対応する情報環境の整備・保全環境を保持する。
  - ・情報セキュリティ規程(本編)並びに学院全体の大規模災害マニュアルの策定を行う。

## 2022年度 財務方針

### 1. 2022年度基本方針

2022年度財務方針については、年始の段階で依然としてコロナ禍の収束が見通せていない状況であり、学生・生徒・園児の教育環境の保全に努め、そのために必要な投資（人的、物質的両面における）は、学校事業を維持してゆく為には不可欠のものであるとする「前期からの財務方針」を中断なく引き継ぐ施策を維持する。

一方、今後の少子化の趨勢は確実に学院の経営環境を圧迫し、教育機関として存立基盤にとり脅威である。学院を永続的に維持するためには、最低限の財政基盤の確保を目指す（中長期目標：2030年度迄30億円の将来投資準備金【財務SDGs】）学校別に所属長とも財務方針を共有し「中期的な将来展望」に立ち、課題の洗出しと「施策」の発想を変えた大胆な改廃の立案・実行及び「事業活動資金収支」の抜本的な収支構造改革に取り組んで行く。

2015年度から5期連続で続いた「基本金組入前収支差」の欠損を脱し、2020年度では、緊急的に「財務改善宣言」を全学院に発し、漸く黒字化を達成したが、2021年度は、構造的な収支逆調は改善傾向にあるが、その主たる要因は人件費に掛かる制度上の改革により齎せたものである。一方、退職者の増嵩（定年前退職）もあり、「基本金組入前事業活動収支差」は最終的に赤字に転落した。

2022年度には所期の目標である「単年度毎の事業活動収支差額」の「基本金組入前当年度収支差額」の黒字化を再度「最重要課題」として、その要因、制度改革の方向について検討し、財務安定的な学院経営を目指してまいります。

### 2. 予算編成方針

2022年度予算は、引き続き少子化の進行に拠る厳しい募集環境の中、大幅な収入増が見込めない状況下、上述の基本方針の通りコロナ禍の「最重要課題」に関する施策、特に「リモート学修環境整備」「大学内での通信環境」「システムの安定的運営」等においては「緊縮財政予算」原則外での支出を必要なものとする。更には学群学類制移行後、2022年度の完成年度に向けての事業計画を滞りなく実施するための予算とする。教育研究費及び管理費の各学校への配賦については、昨年度まで3%の圧縮をお願いしていたが、2022年度については、両費用のこれ以上の圧縮には、限界がある判断をし、前年度並みの予算総額の中で配賦を行う事を予算編成の方針としたい。

- (1) 人件費比率が、学院全体での目標値60%を大きく超える危機的状況にあることから本格的な中長期のシミュレーションの実施を行う。既に前期に人事関連諸規程を見直しており、諸施策実施の効果の検証をする。今後、大学改組完成後の人員配置や事務合理化計画の進展等を見定めながら、学院全体での適正な人員配置について再検証し、人件費改革を主体とした「安定的な財務構造」の構築の為の施策検討を喫緊の課題として取り組んで参りたい。

(2) 教育研究費、管理経費について、経常的な支出については、常に、複数社の相見積もりによりコスト引下げに注力する。更には引続きスクラップ&ビルドを徹底して施策展開に伴う支出を抑制する。前年度並みの総額とするが、新施策に必要な財源については、従来の施策の改廃により捻出をお願い致したい。

3. 「資産マネジメント」の開始他。～「学院保有資産」の見直し、利活用の検討

(1) 「名取キャンパス」の資産見直しと有効活用。

- ・2020年度において不稼働資産の「かじか公園」隣接地の売却原資により、SDGsの観点含め「尚綱の森」の利活用につき引き続き検討を進め、戦略的な資産価値、利用価値の見直しを行う。
- ・「都市部の利便性」と対極をなす「里山を持つ学校法人」とし差別化戦略を検討。「里山を持つ学校法人」のコンテンツを充実させて、近隣含め対外的に「尚綱学院の新しいブランド」として推進して行く。

(2) 「広瀬・八幡キャンパス（中高）」の周辺地域のリスク対策の実現

2021年度から当該地において、本校所有地の後背地は「土砂災害危険指定区域」となっており、宮城県関係土木部署等と交渉を開始し近隣周辺住民も交え、改善に向けた調査、住民説明会等を協働で行ってきた。2022年度については、具体策を提示した上で、必要なものは追加予算化を図って参りたい。

(3) 中高体育館の生徒の安全性を抜本的に向上させるための「床の再施工」の実施

2022年度の当初予算化により夏場（6～8月末）に完工を目指す。

既に2021年度に理事会・評議員会にて報告済の事案。

4. その他収入源の多様化に向けての努力の継続。

(1) 大学においては、外部資金獲得委員会をより活性化し、教職協働により引き続き競争的補助金の獲得を推進する。

(2) 学院の継続的且つ恒常的募金事業と位置付ける「修学支援募金」事業については、更なる対象の拡大等検討を行いながら、引き続き募金事業を積極的に推進する。

以上

3-2 学校・学部・学科等の入学定員、学生・生徒・園児数(2022年度予算基礎)

年 度		2022				備考
部 門	学 年 ・ 科	定 員 編入	編入	予 算 案		
				定員充足率	定員との差	
大 学	研究科	心理1	6	6	1.00	0
		人間1	6	6	1.00	0
		栄養1	6	6	1.00	0
		計	18	18	1.00	0
		心理2	6	10	1.67	4
		人間2	6	1	0.17	-5
		栄養2	6	0	0.00	-6
		計	18	11	0.61	-7
	研究科計	36	29	0.81	-7	
	1	人文社会(類)	200	200	1.00	0
		心理(類)	60	60	1.00	0
		子ども(類)	80	80	1.00	0
		学校教育(類)	40	40	1.00	0
		健康栄養(類)	80	80	1.00	0
	計	460	460	1.00	0	
	2	人文社会(類)	200	200	1.00	0
		心理(類)	60	65	1.08	5
		子ども(類)	80	91	1.14	11
		学校教育(類)	40	45	1.13	5
		健康栄養(類)	80	93	1.16	13
	計	460	494	1.07	34	
	3	人文社会(類)	204	218	1.07	14
		心理(類)	62	85	1.37	23
		子ども(類)	82	74	0.90	-8
		学校教育(類)	42	46	1.10	4
		健康栄養(類)	80	83	1.04	3
		計	470	506	1.08	36
	4	人文社会(類)	204	242	1.19	38
		心理(類)	62	69	1.11	7
		子ども(類)	82	66	0.80	-16
		学校教育(類)	42	49	1.17	7
		健康栄養(類)	80	84	1.05	4
		計	470	510	1.09	40
	4	表現文化	.....	.....		
		人間心理	.....	1		
		子ども	.....	.....		
		現代社会	.....	.....		
		環境構想	.....	.....		
		健康栄養	.....	1		
		計	0	2		
	大学計	1,860	1,972	1.06	112	
	合計	1,896	2,001	1.06	105	
	高 校	1	240	240	1.00	0
		2	240	215	0.90	-25
		3	240	305	1.27	65
		合計	720	760	1.06	40
	中 学 校	1	30	30	1.00	0
2		30	26	0.87	-4	
3		30	24	0.80	-6	
合計		90	80	0.89	-10	
幼 稚 園	3歳	16	36	2.25	20	
	4歳	52	22	0.42	-30	
	5歳	52	34	0.65	-18	
	合計	120	92	0.77	-28	
総計	2,826	2,933	1.04	107		

### 3-3 教職員数 (2022年度 予算基礎)

	事務局長	事務員	宗教主任	計
経営管理部	1	19	1	21

前年計	差異
22	-1

	学長	副学長	教授	准教授	講師
大学	1	2	38	28	4
	助教	特任教授	特任准教授	特任講師	計
	0	17	1	3	94

前年計	差異
96	-2

	事務員	学生支援センター	実験助手	嘱託職員	臨時職員	計
大学事務部	33	3	5	5	9	55

前年計	差異
57	-2

※事務員に再雇用含む。

嘱託職員ニ入試2、教務1、進路就職1、学生支援センター1

臨時職員ニ大学事務部4、地域連携交流プラザ4、臨床心理相談室1

	校長	教頭	教諭	養護教諭	専任講師
中学校・高等学校	1	2	49	2	1
		契約教員	産休・育休代替講師	実験助手	計
		2	1	1	59

前年計	差異
62	-3

	事務員	臨時職員	計
中高事務部	7	0	7

前年計	差異
7	0

	園長	教頭	専任教諭	嘱託	臨時	計
幼稚園	(1)	1	11	1	1	14

前年計	差異
15	-1

※園長は教授が兼任

※人件費以外で、業務委託2名（中高カウンセラー1、バレーボール部コーチ）

※上記のほか、理事2、同窓会2、後援会2

合計 250 名
----------

前年計	差異
259	-9

### 3-4 2022年度 主要事業経費内訳

#### 1) 学院

(単位:千円)

項目	予算額	備考
130周年事業費	29,183	年史印刷費、里山登山ルート工事・森のステージ新設工事・広場整備工事、演劇
学院広報	15,545	Web広告、CM制作費、地下鉄看板広告、他
ISC関連	10,078	経営管理部文書サーバー更改、学院情報システム遠隔バックアップ基盤構築、MicrosoftOfficeライセンス 他
新財務会計・人事給与・勤怠管理システム保守費	7,456	ACOfficeライセンス保守費用、ACOffice導入支援経費(8年割賦の年額)
尚綱音楽祭	2,925	
教職員研修制度等	2,768	教職員研修、ハラスメント研修、ストレスチェック等
理事会・評議員会経費	2,503	
キリスト教教育協議会関連	2,435	
新専攻設置経費	1,500	図書・設備購入費等
里山保全計画	1,500	
高大連携経費	1,280	
創立記念礼拝・建学の精神研修会	756	
合計	77,929	

#### 2) 大学

(単位:千円)

項目	予算額	備考
運用経費	162,785	電気料、水道料、ガス料、暖房料、修繕費、衛生費、他
奨学費	141,047	修学支援による授業料減免、特待生減免、外国人留学生減免、他
業務委託費	133,865	図書館、警備、建物管理、校務・清掃・緑地管理、情報システムセンター
募集諸費	66,278	オープンキャンパスオンラインコンテンツ費用、入試要項、資料発送費、他
教務関連費	73,684	情報システム、学習サポート、教職課程センター、著作権使用料、他
個人研究費	33,200	大学64名、大学院27名
厚生補導費	30,121	学外授業への学生の移動費補助
地域連携費	15,578	地域連携交流プラザ、ボランティア、各種講座費用、他
資格課程費	13,422	臨床心理士公認心理師、栄養士管理栄養士、保育士幼稚園小中特別支援教諭、他
スクールバス運行経費	10,768	バス運行委託費、車両リース料、燃料費
国際交流費	4,894	海外協定校・協力校特別講演会講演料、協定校オンライン受講料補助、他
合計	685,642	

#### 3) 中高

(単位:千円)

項目	予算額	備考
施設管理外部委託費	26,438	警備料、監視カメラ、校務・清掃・緑地管理
ICT教育費	24,024	GIGAスクールサポーター運用支援費用、学籍システムバージョンアップ、他
業務委託費	19,480	ICT支援、図書館業務
奨学費	18,917	学業奨学生、部活動奨学生、兄弟姉妹減免、入学金減免、授業料減免、震災減免
入試問題外部発注費	4,356	5科目(高校A日程、B日程)
スクールバス運行管理委託業務	3,659	朝定時運行、大学便、学事利用
ドイツ短期留学	1,614	高校(受入・訪問)
オーストラリア短期留学	1,039	高校(訪問)
Web出願システム費	990	振込手数料出願者負担
イサベル短期留学	284	高校(訪問)
合計	100,801	

#### 4) 幼稚園

(単位:千円)

項目	予算額	備考
通園バス運行経費	13,344	車両リース・運行管理費・燃料代
衛生費	800	新型コロナウイルス感染症対策消耗品、他
兄弟姉妹減免	625	
合計	14,769	

## 5)施設設備整備

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
大学 食物実習室 設備更新	19,673	調理実習台、ワークテーブル、シンク、給湯機、瞬間湯沸器、ステンレス移動台等
大学 仮想サーバー基盤更新	9,900	仮想サーバー基盤老朽化更新(8年割賦の3年目) ※継続案件
大学 中央監視装置更新	7,700	監視パネル、アナンシエーターの更新
大学 防火シャッター更新	4,400	老朽化更新(含む法令順守対応)
大学 教室液晶ディスプレイ設置・大型黒板装置	4,004	4号館ディスプレイ(4218、4228、4229、4307、4321教室、4号館(黒板)4105、4206教室
大学 学内ネットワーク整備	3,645	情報コンセント(有線LAN)、無線アクセスポイント
大学 受変電設備部位更新	3,300	真空遮断器(VCB)、高圧交流負荷開閉器(LBS)の更新
大学 体育館カーテン更新	1,760	第一体育館の防災・遮熱対応カーテン交換
大学 体育館照明更新	1,623	第一体育館照明のLED化(7年リースの2年目) ※継続案件
大学 エレベーター更新	1,587	1号館エレベーター更新(7年リース)
大学 水道配管改良	1,380	水道配管に対する赤サビ防止装置設置(9年リース)
大学 揚水ポンプ更新	1,221	揚水ポンプの老朽化更新
大学 多目的ホール照明更新	1,100	多目的ホールLED照明老朽化更新
中高 体育館床改修	55,000	体育館メインアリーナ床の改修
中高 グランド照明整備	5,975	八幡側、広瀬側の照明装置設置
中高 サーバー更新	6,732	学籍サーバー、バックアップサーバー、監視サーバーの老朽化更新
中高 グランド整備	3,762	八幡グラウンド経年劣化に伴う不陸整正(自転車置き場上下段ラック撤去・白線引き605を含む。)
中高 基幹ネットワーク機器更新	4,620	ファイアウォール、ルーター・SWの老朽化更新
中高 教室備付プロジェクター整備	2,645	美術工芸室、地学室、大講義室、礼拝堂
幼稚園 保育区画床・ドア戸車等改修	4,730	床、ドア戸車等老朽化に伴う改修
合 計	144,757	

# 令和四年度予算書

自 令和 4年 4月 1日  
至 令和 5年 3月31日

## [ 予算書類の種類 ]

資金収支予算書  
資金収支予算内訳表  
人件費支出予算内訳表  
事業活動収支予算書  
事業活動収支予算内訳表

学校法人名 学校法人 尚絅学院

学校法人所在地 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10番1号

# 資金収支予算書

令和 4年 4月 1日 まで  
令和 5年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
学生生徒等納付金収入	2,713,198,000	2,798,250,000	△ 85,052,000
授業料収入	1,827,542,000	1,767,280,000	60,262,000
入学金収入	164,460,000	170,450,000	△ 5,990,000
教育充実費収入	224,657,000	369,858,000	△ 145,201,000
資格課程費収入	15,150,000	15,150,000	0
施設設備資金収入	471,961,000	464,929,000	7,032,000
特定保育料収入	9,428,000	10,583,000	△ 1,155,000
手数料収入	66,269,000	65,669,000	600,000
入学検定料収入	60,458,000	60,458,000	0
試験料収入	191,000	191,000	0
証明手数料収入	886,000	886,000	0
大学入試センター試験実施手数料収入	3,600,000	3,000,000	600,000
入園受入準備費収入	1,134,000	1,134,000	0
寄付金収入	46,500,000	42,050,000	4,450,000
特別寄付金収入	11,900,000	7,450,000	4,450,000
一般寄付金収入	34,600,000	34,600,000	0
補助金収入	657,895,000	663,641,000	△ 5,746,000
国庫補助金収入	307,063,000	304,020,000	3,043,000
地方公共団体補助金収入	350,832,000	359,621,000	△ 8,789,000
資産売却収入	0	659,000	△ 659,000
特定資産売却収入	0	659,000	△ 659,000
付随事業・収益事業収入	10,670,000	12,685,000	△ 2,015,000
補助活動収入	10,160,000	10,305,000	△ 145,000
受託事業収入	510,000	2,380,000	△ 1,870,000
受取利息・配当金収入	24,820,000	20,656,000	4,164,000
第3号基本金引当特定資産運用収入	5,080,000	6,085,000	△ 1,005,000
退職金引当特定資産利息収入	6,470,000	4,995,000	1,475,000
減価償却引当特定資産利息収入	6,220,000	5,226,000	994,000
その他の受取金利息・配当金収入	7,050,000	4,350,000	2,700,000
雑収入	80,069,000	136,768,000	△ 56,699,000
私学退職金財団等交付金収入	71,486,000	128,185,000	△ 56,699,000
研究関連収入	4,203,000	4,203,000	0
その他の雑収入	4,380,000	4,380,000	0
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	448,563,000	510,787,000	△ 62,224,000
授業料前受金収入	179,345,000	179,345,000	0
入学金前受金収入	163,500,000	163,500,000	0
教育充実費前受金収入	11,500,000	23,000,000	△ 11,500,000
施設設備資金前受金収入	93,600,000	144,300,000	△ 50,700,000
子育て支援前受金収入	168,000	192,000	△ 24,000
特定保育料前受金収入	450,000	450,000	0

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
その他の収入	279,197,000	275,945,000	3,252,000
退職金引当特定資産取崩収入	95,147,000	160,047,000	△ 64,900,000
奨学資金引当特定資産取崩収入	4,000,000	4,400,000	△ 400,000
里山再生基金引当特定資産取崩収入	21,862,000	2,838,000	19,024,000
前期末未収入金収入	99,864,000	50,336,000	49,528,000
貸付金回収収入	21,324,000	21,324,000	0
仮払金受入収入	35,000,000	35,000,000	0
立替金受入収入	2,000,000	2,000,000	0
資金収入調整勘定	△ 509,371,000	△ 578,129,000	68,758,000
期末未収入金	△ 60,808,000	△ 99,864,000	39,056,000
前期末前受金	△ 448,563,000	△ 478,265,000	29,702,000
前年度繰越支払資金	2,053,300,079	2,138,207,079	△ 84,907,000
収入の部合計	5,871,110,079	6,087,188,079	△ 216,078,000

(単位 円)

支出の部			
科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
人件費支出	2,505,934,000	2,573,097,000	△ 67,163,000
教員人件費支出	1,718,804,000	1,720,162,000	△ 1,358,000
職員人件費支出	662,572,000	644,555,000	18,017,000
役員報酬支出	29,407,000	29,294,000	113,000
退職金支出	95,151,000	179,086,000	△ 83,935,000
教育研究経費支出	737,613,000	729,226,000	8,387,000
消耗品費支出	35,515,000	31,748,000	3,767,000
光熱水費支出	65,102,000	61,042,000	4,060,000
旅費交通費支出	20,396,000	14,999,000	5,397,000
通信費支出	10,198,000	10,328,000	△ 130,000
印刷製本費支出	23,212,000	28,837,000	△ 5,625,000
修繕費支出	20,646,000	21,297,000	△ 651,000
出版物費支出	10,710,000	14,410,000	△ 3,700,000
福利費支出	163,000	415,000	△ 252,000
損害保険料支出	2,372,000	2,400,000	△ 28,000
公租公課支出	0	46,000	△ 46,000
諸会費支出	4,734,000	4,256,000	478,000
奨学費支出	164,131,000	164,100,000	31,000
手数料料金支出	323,398,000	323,025,000	373,000
学生、生徒活動補給金支出	11,923,000	7,989,000	3,934,000
解体撤去費支出	0	61,000	△ 61,000
雑費支出	45,113,000	44,273,000	840,000
管理経費支出	198,342,000	186,585,000	11,757,000
消耗品費支出	1,431,000	1,993,000	△ 562,000
光熱水費支出	5,813,000	5,813,000	0
旅費交通費支出	16,618,000	5,997,000	10,621,000
通信費支出	1,720,000	1,897,000	△ 177,000
印刷製本費支出	22,213,000	10,170,000	12,043,000
修繕費支出	2,896,000	3,335,000	△ 439,000
出版物費支出	1,424,000	326,000	1,098,000
会議費支出	380,000	395,000	△ 15,000
福利費支出	426,000	398,000	28,000
車両燃料費支出	2,576,000	2,586,000	△ 10,000
慶弔費支出	642,000	312,000	330,000
損害保険料支出	1,793,000	1,031,000	762,000
公租公課支出	1,127,000	744,000	383,000
諸会費支出	2,461,000	2,388,000	73,000
広告費支出	35,345,000	45,169,000	△ 9,824,000
手数料料金支出	96,613,000	99,744,000	△ 3,131,000
私大等経常費補助金返還金支出	0	754,000	△ 754,000
雑費支出	4,864,000	3,533,000	1,331,000

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
借入金等利息支出	8,739,000	9,433,000	△ 694,000
借入金利息支出	8,739,000	9,433,000	△ 694,000
借入金等返済支出	138,880,000	138,880,000	0
借入金支出	138,880,000	138,880,000	0
施設関係支出	128,517,000	68,237,000	60,280,000
建物支出	93,540,000	66,111,000	27,429,000
構築物支出	34,977,000	2,126,000	32,851,000
設備関係支出	59,256,000	38,675,000	20,581,000
教育研究用機器備品支出	39,092,000	27,551,000	11,541,000
管理用機器備品支出	2,389,000	4,499,000	△ 2,110,000
図書支出	8,812,000	6,625,000	2,187,000
車両支出	8,963,000	0	8,963,000
資産運用支出	133,232,000	242,061,000	△ 108,829,000
有価証券購入支出	0	200,000,000	△ 200,000,000
退職金引当特定資産繰入支出	117,012,000	32,211,000	84,801,000
減価償却引当特定資産繰入支出	6,220,000	4,850,000	1,370,000
奨学資金引当特定資産繰入支出	10,000,000	5,000,000	5,000,000
その他の支出	141,950,000	140,759,000	1,191,000
貸付金支払支出	5,066,000	5,066,000	0
前期末未払金支払支出	92,297,000	91,106,000	1,191,000
前払金支払支出	7,587,000	7,587,000	0
仮払金支払支出	35,000,000	35,000,000	0
立替金支払支出	2,000,000	2,000,000	0
資金支出調整勘定	△ 96,036,000	△ 93,065,000	△ 2,971,000
期末未払金	△ 94,965,000	△ 91,994,000	△ 2,971,000
前期末前払金	△ 1,071,000	△ 1,071,000	0
翌年度繰越支払資金	1,914,683,079	2,053,300,079	△ 138,617,000
支出の部合計	5,871,110,079	6,087,188,079	△ 216,078,000

## 資金収支予算内訳表

令和 4年 4月 1日 まで  
令和 5年 3月31日 まで

### 収入の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学					尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群	合 計				
学生生徒等納付金収入		0	2,070,000	923,552,000	839,527,000	392,777,000	2,157,926,000	501,684,000	44,160,000	9,428,000	2,713,198,000
授業料収入		0	1,010,000	651,886,000	587,625,000	259,409,000	1,499,930,000	299,772,000	27,840,000	0	1,827,542,000
入学金収入		0	0	50,460,000	44,700,000	20,700,000	115,860,000	47,100,000	1,500,000	0	164,460,000
教育充実費収入		0	620,000	42,750,000	34,775,000	16,900,000	95,045,000	118,092,000	11,520,000	0	224,657,000
資格課程費収入		0	0	800,000	10,590,000	3,760,000	15,150,000	0	0	0	15,150,000
施設設備資金収入		0	440,000	177,656,000	161,837,000	92,008,000	431,941,000	36,720,000	3,300,000	0	471,961,000
特定保育料収入		0	0	0	0	0	0	0	0	9,428,000	9,428,000
手数料収入		0	0	16,426,000	14,902,000	6,649,000	37,977,000	26,630,000	408,000	1,254,000	66,269,000
入学検定料収入		0	0	14,446,000	13,106,000	5,848,000	33,400,000	26,530,000	408,000	120,000	60,458,000
試験料収入		0	0	83,000	75,000	33,000	191,000	0	0	0	191,000
証明手数料収入		0	0	340,000	308,000	138,000	786,000	100,000	0	0	886,000
大学入試センター試験実施手数料収入		0	0	1,557,000	1,413,000	630,000	3,600,000	0	0	0	3,600,000
入園受入準備費収入		0	0	0	0	0	0	0	0	1,134,000	1,134,000
寄付金収入		10,000,000	△ 1,000	11,470,000	10,407,000	4,643,000	26,519,000	9,064,000	917,000	0	46,500,000
特別寄付金収入		10,000,000	△ 1,000	822,000	746,000	333,000	1,900,000	0	0	0	11,900,000
一般寄付金収入		0	0	10,648,000	9,661,000	4,310,000	24,619,000	9,064,000	917,000	0	34,600,000
補助金収入		0	△ 1,000	132,806,000	120,491,000	53,767,000	307,063,000	255,717,000	26,643,000	68,472,000	657,895,000
国庫補助金収入		0	△ 1,000	132,806,000	120,491,000	53,767,000	307,063,000	0	0	0	307,063,000
地方公共団体補助金収入		0	0	0	0	0	0	255,717,000	26,643,000	68,472,000	350,832,000
資産売却収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入		0	510,000	1,939,000	1,758,000	785,000	4,992,000	150,000	0	5,528,000	10,670,000
補助活動収入		0	0	1,939,000	1,758,000	785,000	4,482,000	150,000	0	5,528,000	10,160,000
受託事業収入		0	510,000	0	0	0	510,000	0	0	0	510,000
受取利息・配当金収入		24,820,000	0	0	0	0	0	0	0	0	24,820,000
第3号基本金引当特定資産運用収入		5,080,000	0	0	0	0	0	0	0	0	5,080,000
退職金引当特定資産利息収入		6,470,000	0	0	0	0	0	0	0	0	6,470,000
減価償却引当特定資産利息収入		6,220,000	0	0	0	0	0	0	0	0	6,220,000
その他の受取金利息・配当金収入		7,050,000	0	0	0	0	0	0	0	0	7,050,000
雑収入		15,549,000	0	28,800,000	2,630,000	6,235,000	37,665,000	26,775,000	10,000	70,000	80,069,000
私学退職金財団等交付金収入		14,749,000	0	25,901,000	0	5,061,000	30,962,000	25,775,000	0	0	71,486,000
研究関連収入		0	0	1,818,000	1,649,000	736,000	4,203,000	0	0	0	4,203,000
その他の雑収入		800,000	0	1,081,000	981,000	438,000	2,500,000	1,000,000	10,000	70,000	4,380,000
借入金等収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		50,369,000	2,578,000	1,114,993,000	989,715,000	464,856,000	2,572,142,000	820,020,000	72,138,000	84,752,000	3,599,421,000

支出の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額	
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					合 計
人件費支出		163,040,000	0	645,447,000	659,773,000	263,141,000	1,568,361,000	623,429,000	80,049,000	71,055,000	2,505,934,000
教員人件費支出		0	0	418,310,000	472,019,000	166,519,000	1,056,848,000	524,238,000	69,134,000	68,584,000	1,718,804,000
職員人件費支出		102,110,000	0	200,622,000	187,754,000	90,255,000	478,631,000	68,445,000	10,915,000	2,471,000	662,572,000
役員報酬支出		29,407,000	0	0	0	0	0	0	0	0	29,407,000
退職金支出		31,523,000	0	26,515,000	0	6,367,000	32,882,000	30,746,000	0	0	95,151,000
教育研究経費支出		0	△ 1,000	237,701,000	227,837,000	105,114,000	570,651,000	144,681,000	7,423,000	14,858,000	737,613,000
消耗品費支出		0	0	5,510,000	7,356,000	6,542,000	19,408,000	11,078,000	1,873,000	3,156,000	35,515,000
光熱水費支出		0	1,000	19,591,000	17,774,000	7,931,000	45,297,000	16,009,000	1,726,000	2,070,000	65,102,000
旅費交通費支出		0	1,000	4,042,000	7,043,000	1,743,000	12,829,000	6,962,000	515,000	90,000	20,396,000
通信費支出		0	0	2,974,000	2,713,000	1,081,000	6,768,000	2,984,000	87,000	359,000	10,198,000
印刷製本費支出		0	0	7,803,000	7,016,000	3,138,000	17,957,000	4,587,000	368,000	300,000	23,212,000
修繕費支出		0	△ 1,000	3,370,000	4,118,000	1,365,000	8,852,000	6,318,000	185,000	5,291,000	20,646,000
出版物費支出		0	0	3,753,000	3,580,000	1,579,000	8,912,000	1,660,000	115,000	23,000	10,710,000
福利費支出		0	0	43,000	39,000	18,000	100,000	26,000	0	37,000	163,000
損害保険料支出		0	0	628,000	599,000	273,000	1,500,000	646,000	57,000	169,000	2,372,000
諸会費支出		0	0	1,566,000	1,650,000	1,001,000	4,217,000	450,000	10,000	57,000	4,734,000
奨学費支出		0	△ 1,000	62,535,000	56,737,000	25,318,000	144,589,000	18,567,000	350,000	625,000	164,131,000
手数料料金支出		0	0	105,107,000	99,958,000	46,115,000	251,180,000	67,650,000	1,993,000	2,575,000	323,398,000
学生、生徒活動補給金支出		0	0	2,559,000	2,154,000	1,580,000	6,293,000	5,557,000	73,000	0	11,923,000
雑費支出		0	△ 1,000	18,220,000	17,100,000	7,430,000	42,749,000	2,187,000	71,000	106,000	45,113,000
管理経費支出		70,553,000	1,000	39,534,000	35,866,000	16,005,000	91,406,000	20,243,000	2,113,000	14,027,000	198,342,000
消耗品費支出		1,070,000	0	43,000	39,000	18,000	100,000	248,000	10,000	3,000	1,431,000
光熱水費支出		974,000	0	1,936,000	1,756,000	784,000	4,476,000	291,000	24,000	48,000	5,813,000
旅費交通費支出		4,533,000	△ 1,000	5,147,000	4,670,000	2,084,000	11,900,000	150,000	30,000	5,000	16,618,000
通信費支出		1,410,000	0	121,000	109,000	49,000	279,000	10,000	1,000	20,000	1,720,000
印刷製本費支出		4,839,000	0	5,049,000	4,580,000	2,044,000	11,673,000	4,025,000	1,676,000	0	22,213,000
修繕費支出		150,000	2,000	1,144,000	1,037,000	463,000	2,646,000	0	0	100,000	2,896,000
出版物費支出		1,351,000	0	2,000	2,000	1,000	5,000	68,000	0	0	1,424,000
会議費支出		380,000	0	0	0	0	0	0	0	0	380,000
福利費支出		66,000	0	108,000	98,000	44,000	250,000	100,000	10,000	0	426,000
車両燃料費支出		50,000	△ 1,000	336,000	305,000	136,000	776,000	500,000	0	1,250,000	2,576,000
慶弔費支出		520,000	0	0	0	0	0	100,000	0	22,000	642,000
損害保険料支出		1,400,000	0	90,000	81,000	36,000	207,000	186,000	0	0	1,793,000

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				合 計	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					
公租公課支出		433,000	1,000	218,000	198,000	88,000	505,000	5,000	0	184,000	1,127,000
諸会費支出		2,461,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2,461,000
広告費支出		3,331,000	0	11,637,000	10,558,000	4,711,000	26,906,000	5,098,000	10,000	0	35,345,000
手数料料金支出		46,030,000	0	12,729,000	11,549,000	5,153,000	29,431,000	8,529,000	273,000	12,350,000	96,613,000
雑費支出		1,555,000	0	974,000	884,000	394,000	2,252,000	933,000	79,000	45,000	4,864,000
借入金等利息支出		0	0	0	0	0	0	8,739,000	0	0	8,739,000
借入金利息支出		0	0	0	0	0	0	8,739,000	0	0	8,739,000
借入金等返済支出		0	0	0	0	0	0	138,880,000	0	0	138,880,000
借入金支出		0	0	0	0	0	0	138,880,000	0	0	138,880,000
施設関係支出		0	△ 1,000	27,067,000	24,556,000	10,958,000	62,580,000	65,937,000	0	0	128,517,000
建物支出		0	△ 1,000	16,453,000	14,927,000	6,661,000	38,040,000	55,500,000	0	0	93,540,000
構築物支出		0	0	10,614,000	9,629,000	4,297,000	24,540,000	10,437,000	0	0	34,977,000
設備関係支出		500,000	0	9,228,000	8,594,000	5,854,000	23,676,000	34,041,000	621,000	418,000	59,256,000
教育研究用機器備品支出		0	0	5,668,000	5,364,000	4,413,000	15,445,000	23,511,000	136,000	0	39,092,000
管理用機器備品支出		500,000	0	528,000	479,000	214,000	1,221,000	250,000	0	418,000	2,389,000
図書支出		0	0	3,032,000	2,751,000	1,227,000	7,010,000	1,317,000	485,000	0	8,812,000
車両支出		0	0	0	0	0	0	8,963,000	0	0	8,963,000
計		234,093,000	△ 1,000	958,977,000	956,626,000	401,072,000	2,316,674,000	1,035,950,000	90,206,000	100,358,000	3,777,281,000

# 人件費支出予算内訳表

令和 4年 4月 1日 から  
令和 5年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額	
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					合 計
教員人件費支出		0	0	418,310,000	472,019,000	166,519,000	1,056,848,000	524,238,000	69,134,000	68,584,000	1,718,804,000
本務教員		0	0	387,690,000	447,186,000	160,509,000	995,385,000	471,378,000	69,134,000	68,584,000	1,604,481,000
本俸		0	0	219,063,000	256,934,000	91,147,000	567,144,000	259,347,000	37,368,000	42,417,000	906,276,000
期末手当		0	0	81,921,000	91,901,000	34,424,000	208,246,000	94,050,000	14,058,000	14,609,000	330,963,000
その他の手当		0	0	19,886,000	23,479,000	7,288,000	50,653,000	28,884,000	4,318,000	2,821,000	86,676,000
所定福利費		0	0	45,654,000	51,156,000	18,892,000	115,702,000	56,441,000	8,303,000	8,737,000	189,183,000
私学退職金財団等掛金		0	0	21,166,000	23,716,000	8,758,000	53,640,000	32,656,000	5,087,000	0	91,383,000
兼務教員		0	0	30,620,000	24,833,000	6,010,000	61,463,000	52,860,000	0	0	114,323,000
職員人件費支出		102,110,000	0	200,622,000	187,754,000	90,255,000	478,631,000	68,445,000	10,915,000	2,471,000	662,572,000
本務職員		101,148,000	0	188,229,000	178,788,000	88,476,000	455,493,000	62,347,000	9,363,000	0	628,351,000
本俸		56,186,000	0	102,384,000	98,577,000	49,272,000	250,233,000	34,571,000	5,027,000	0	346,017,000
期末手当		20,645,000	0	37,243,000	34,349,000	17,883,000	89,475,000	13,010,000	1,886,000	0	125,016,000
その他の手当		5,943,000	0	14,057,000	12,413,000	4,729,000	31,199,000	3,011,000	704,000	0	40,857,000
所定福利費		12,392,000	0	22,611,000	21,321,000	10,731,000	54,663,000	7,656,000	1,137,000	0	75,848,000
私学退職金財団等掛金		5,982,000	0	11,934,000	12,128,000	5,861,000	29,923,000	4,099,000	609,000	0	40,613,000
兼務職員		962,000	0	12,393,000	8,966,000	1,779,000	23,138,000	6,098,000	1,552,000	2,471,000	34,221,000
役員報酬支出		29,407,000	0	0	0	0	0	0	0	0	29,407,000
退職金支出		31,523,000	0	26,515,000	0	6,367,000	32,882,000	30,746,000	0	0	95,151,000
教員		0	0	26,515,000	0	6,367,000	32,882,000	30,746,000	0	0	63,628,000
職員		31,523,000	0	0	0	0	0	0	0	0	31,523,000
計		163,040,000	0	645,447,000	659,773,000	263,141,000	1,568,361,000	623,429,000	80,049,000	71,055,000	2,505,934,000

# 事業活動収支予算書

令和 4年 4月 1日 から  
令和 5年 3月31日 まで

(単位 円)

		本年度予算額	前年度予算額	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	科目			
	学生生徒等納付金	2,713,198,000	2,798,250,000	△ 85,052,000
	授業料	1,827,542,000	1,767,280,000	60,262,000
	入学金	164,460,000	170,450,000	△ 5,990,000
	教育充実費	224,657,000	369,858,000	△ 145,201,000
	資格課程費	15,150,000	15,150,000	0
	施設設備資金	471,961,000	464,929,000	7,032,000
	特定保育料	9,428,000	10,583,000	△ 1,155,000
	手数料	66,269,000	65,669,000	600,000
	入学検定料	60,458,000	60,458,000	0
	試験料	191,000	191,000	0
	証明手数料	886,000	886,000	0
	大学入試センター試験実施手数料	3,600,000	3,000,000	600,000
	入園受入準備費	1,134,000	1,134,000	0
	寄付金	46,500,000	44,800,000	1,700,000
	特別寄付金	11,900,000	7,450,000	4,450,000
	一般寄付金	34,600,000	34,600,000	0
	現物寄付金	0	2,750,000	△ 2,750,000
	経常費等補助金	654,964,000	660,621,000	△ 5,657,000
	国庫補助金	304,863,000	301,737,000	3,126,000
	地方公共団体補助金	350,101,000	358,884,000	△ 8,783,000
	付随事業収入	10,670,000	12,685,000	△ 2,015,000
	補助活動収入	10,160,000	10,305,000	△ 145,000
	受託事業収入	510,000	2,380,000	△ 1,870,000
	雑収入	80,069,000	136,768,000	△ 56,699,000
	私学退職金財団等交付金	71,486,000	128,185,000	△ 56,699,000
	研究関連収入	4,203,000	4,203,000	0
	その他の雑収入	4,380,000	4,380,000	0
教育活動収入 計	3,571,670,000	3,718,793,000	△ 147,123,000	
事業活動支出の部				
科目				
人件費	2,474,759,000	2,560,045,000	△ 85,286,000	
教員人件費	1,718,804,000	1,720,162,000	△ 1,358,000	
職員人件費	662,572,000	644,555,000	18,017,000	
役員報酬	29,407,000	29,294,000	113,000	
退職給与引当金繰入額	63,976,000	146,715,000	△ 82,739,000	
退職金	0	19,319,000	△ 19,319,000	
教育研究経費	1,090,848,000	1,106,823,000	△ 15,975,000	
消耗品費	35,515,000	31,748,000	3,767,000	
光熱水費	65,102,000	61,042,000	4,060,000	
旅費交通費	20,396,000	14,999,000	5,397,000	
通信費	10,198,000	10,328,000	△ 130,000	
印刷製本費	23,212,000	28,837,000	△ 5,625,000	
修繕費	20,646,000	21,297,000	△ 651,000	
出版物費	10,710,000	14,410,000	△ 3,700,000	
福利費	163,000	415,000	△ 252,000	
損害保険料	2,372,000	2,400,000	△ 28,000	

		科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
教育活動収支	事業活動支出の部	公租公課	0	46,000	△ 46,000
		諸会費	4,734,000	4,256,000	478,000
		奨学費	164,131,000	164,100,000	31,000
		手数料料金	323,398,000	323,025,000	373,000
		学生、生徒活動補給金	11,923,000	7,989,000	3,934,000
		解体撤去費	0	61,000	△ 61,000
		減価償却額	353,235,000	377,597,000	△ 24,362,000
		雑費	45,113,000	44,273,000	840,000
		管理経費	208,428,000	196,027,000	12,401,000
		消耗品費	1,431,000	1,993,000	△ 562,000
		光熱水費	5,813,000	5,813,000	0
		旅費交通費	16,618,000	5,997,000	10,621,000
		通信費	1,720,000	1,897,000	△ 177,000
		印刷製本費	22,213,000	10,170,000	12,043,000
		修繕費	2,896,000	3,335,000	△ 439,000
		出版物費	1,424,000	326,000	1,098,000
		会議費	380,000	395,000	△ 15,000
		福利費	426,000	398,000	28,000
		車両燃料費	2,576,000	2,586,000	△ 10,000
		慶弔費	642,000	312,000	330,000
		損害保険料	1,793,000	1,031,000	762,000
		公租公課	1,127,000	744,000	383,000
		諸会費	2,461,000	2,388,000	73,000
		広告費	35,345,000	45,169,000	△ 9,824,000
		手数料料金	96,613,000	99,744,000	△ 3,131,000
		私大等経常費補助金返還金	0	754,000	△ 754,000
		減価償却額	10,086,000	9,442,000	644,000
		雑費	4,864,000	3,533,000	1,331,000
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	3,774,035,000	3,862,895,000	△ 88,860,000
教育活動収支差額		△ 202,365,000	△ 144,102,000	△ 58,263,000	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		受取利息・配当金	24,820,000	20,656,000	4,164,000
		第3号基本金引当特定資産運用収入	5,080,000	6,085,000	△ 1,005,000
		退職金引当特定資産利息	6,470,000	4,995,000	1,475,000
		減価償却引当特定資産利息	6,220,000	5,226,000	994,000
		その他の受取金利息・配当金	7,050,000	4,350,000	2,700,000
		その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	24,820,000	20,656,000	4,164,000	
	事業活動支出の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		借入金等利息	8,739,000	9,433,000	△ 694,000
		借入金利息	8,739,000	9,433,000	△ 694,000
		その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	8,739,000	9,433,000	△ 694,000	
	教育活動外収支差額		16,081,000	11,223,000	4,858,000
経常収支差額		△ 186,284,000	△ 132,879,000	△ 53,405,000	

特別収支	事業活動の部	科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
		事業収入の部	資産売却差額	0	0
		その他の特別収入	2,931,000	3,020,000	△ 89,000
		施設設備補助金	2,931,000	3,020,000	△ 89,000
		特別収入計	2,931,000	3,020,000	△ 89,000
特別収支	事業活動の部	科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
		事業支出の部	資産処分差額	23,114,000	9,096,000
		建物処分差額	18,114,000	0	18,114,000
		図書処分差額	5,000,000	9,096,000	△ 4,096,000
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	23,114,000	9,096,000	14,018,000
		特別収支差額	△ 20,183,000	△ 6,076,000	△ 14,107,000
		予備費	0	0	0
		基本金組入前当年度収支差額	△ 206,467,000	△ 138,955,000	△ 67,512,000
		基本金組入額合計	△ 292,344,000	△ 230,164,000	△ 62,180,000
		当年度収支差額	△ 498,811,000	△ 369,119,000	△ 129,692,000
		前年度繰越収支差額	△ 5,303,092,337	△ 4,933,973,337	△ 369,119,000
		基本金取崩額	0	0	0
		翌年度繰越収支差額	△ 5,801,903,337	△ 5,303,092,337	△ 498,811,000

(参考)

事業活動収入計	3,599,421,000	3,742,469,000	△ 143,048,000
事業活動支出計	3,805,888,000	3,881,424,000	△ 75,536,000

# 事業活動収支予算内訳表

令和 4年 4月 1日 から  
令和 5年 3月31日 まで

(単位 円)

科目		部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	2,157,926,000	501,684,000	44,160,000	9,428,000	2,713,198,000
		授業料	0	1,499,930,000	299,772,000	27,840,000	0	1,827,542,000
		入学金	0	115,860,000	47,100,000	1,500,000	0	164,460,000
		教育充実費	0	95,045,000	118,092,000	11,520,000	0	224,657,000
		資格課程費	0	15,150,000	0	0	0	15,150,000
		施設設備資金	0	431,941,000	36,720,000	3,300,000	0	471,961,000
		特定保育料	0	0	0	0	9,428,000	9,428,000
		手数料	0	37,977,000	26,630,000	408,000	1,254,000	66,269,000
		入学検定料	0	33,400,000	26,530,000	408,000	120,000	60,458,000
		試験料	0	191,000	0	0	0	191,000
		証明手数料	0	786,000	100,000	0	0	886,000
		大学入試センター試験実施手数料	0	3,600,000	0	0	0	3,600,000
		入園受入準備費	0	0	0	0	1,134,000	1,134,000
		寄付金	10,000,000	26,519,000	9,064,000	917,000	0	46,500,000
		特別寄付金	10,000,000	1,900,000	0	0	0	11,900,000
		一般寄付金	0	24,619,000	9,064,000	917,000	0	34,600,000
		経常費等補助金	0	304,863,000	255,353,000	26,276,000	68,472,000	654,964,000
		国庫補助金	0	304,863,000	0	0	0	304,863,000
		地方公共団体補助金	0	0	255,353,000	26,276,000	68,472,000	350,101,000
		付随事業収入	0	4,992,000	150,000	0	5,528,000	10,670,000
	補助活動収入	0	4,482,000	150,000	0	5,528,000	10,160,000	
	受託事業収入	0	510,000	0	0	0	510,000	
	雑収入	15,549,000	37,665,000	26,775,000	10,000	70,000	80,069,000	
	私学退職金財団等交付金	14,749,000	30,962,000	25,775,000	0	0	71,486,000	
	研究関連収入	0	4,203,000	0	0	0	4,203,000	
	その他の雑収入	800,000	2,500,000	1,000,000	10,000	70,000	4,380,000	
	教育活動収入 計	25,549,000	2,569,942,000	819,656,000	71,771,000	84,752,000	3,571,670,000	
	事業活動支出の部	人件費	139,275,000	1,577,908,000	602,613,000	81,475,000	73,488,000	2,474,759,000
		教員人件費	0	1,056,848,000	524,238,000	69,134,000	68,584,000	1,718,804,000
職員人件費		102,110,000	478,631,000	68,445,000	10,915,000	2,471,000	662,572,000	
役員報酬		29,407,000	0	0	0	0	29,407,000	
退職給与引当金繰入額		7,758,000	42,429,000	9,930,000	1,426,000	2,433,000	63,976,000	
教育研究経費		0	771,707,000	288,756,000	8,829,000	21,556,000	1,090,848,000	
消耗品費		0	19,408,000	11,078,000	1,873,000	3,156,000	35,515,000	
光熱水費		0	45,297,000	16,009,000	1,726,000	2,070,000	65,102,000	
旅費交通費		0	12,829,000	6,962,000	515,000	90,000	20,396,000	
通信費		0	6,768,000	2,984,000	87,000	359,000	10,198,000	
印刷製本費		0	17,957,000	4,587,000	368,000	300,000	23,212,000	
修繕費		0	8,852,000	6,318,000	185,000	5,291,000	20,646,000	
出版物費		0	8,912,000	1,660,000	115,000	23,000	10,710,000	

(単位 円)

科目		部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
教育活動収支	事業活動支出の部	福利費	0	100,000	26,000	0	37,000	163,000
		損害保険料	0	1,500,000	646,000	57,000	169,000	2,372,000
		諸会費	0	4,217,000	450,000	10,000	57,000	4,734,000
		奨学費	0	144,589,000	18,567,000	350,000	625,000	164,131,000
		手数料料金	0	251,180,000	67,650,000	1,993,000	2,575,000	323,398,000
		学生、生徒活動補給金	0	6,293,000	5,557,000	73,000	0	11,923,000
		減価償却額	0	201,056,000	144,075,000	1,406,000	6,698,000	353,235,000
		雑費	0	42,749,000	2,187,000	71,000	106,000	45,113,000
		管理経費	74,581,000	94,681,000	21,382,000	2,113,000	15,671,000	208,428,000
		消耗品費	1,070,000	100,000	248,000	10,000	3,000	1,431,000
		光熱水費	974,000	4,476,000	291,000	24,000	48,000	5,813,000
		旅費交通費	4,533,000	11,900,000	150,000	30,000	5,000	16,618,000
		通信費	1,410,000	279,000	10,000	1,000	20,000	1,720,000
		印刷製本費	4,839,000	11,673,000	4,025,000	1,676,000	0	22,213,000
		修繕費	150,000	2,646,000	0	0	100,000	2,896,000
		出版物費	1,351,000	5,000	68,000	0	0	1,424,000
		会議費	380,000	0	0	0	0	380,000
		福利費	66,000	250,000	100,000	10,000	0	426,000
		車両燃料費	50,000	776,000	500,000	0	1,250,000	2,576,000
		慶弔費	520,000	0	100,000	0	22,000	642,000
		損害保険料	1,400,000	207,000	186,000	0	0	1,793,000
		公租公課	433,000	505,000	5,000	0	184,000	1,127,000
		諸会費	2,461,000	0	0	0	0	2,461,000
		広告費	3,331,000	26,906,000	5,098,000	10,000	0	35,345,000
		手数料料金	46,030,000	29,431,000	8,529,000	273,000	12,350,000	96,613,000
		減価償却額	4,028,000	3,275,000	1,139,000	0	1,644,000	10,086,000
		雑費	1,555,000	2,252,000	933,000	79,000	45,000	4,864,000
徴収不能額等	0	0	0	0	0	0		
教育活動支出計		213,856,000	2,444,296,000	912,751,000	92,417,000	110,715,000	3,774,035,000	
教育活動収支差額		△ 188,307,000	125,646,000	△ 93,095,000	△ 20,646,000	△ 25,963,000	△ 202,365,000	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	24,820,000	0	0	0	0	24,820,000
		第3号基本金引当特定資産運用収入	5,080,000	0	0	0	0	5,080,000
		退職金引当特定資産利息	6,470,000	0	0	0	0	6,470,000
		減価償却引当特定資産利息	6,220,000	0	0	0	0	6,220,000
		その他の受取金利息・配当金	7,050,000	0	0	0	0	7,050,000
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
		教育活動外収入計	24,820,000	0	0	0	0	24,820,000

(単位 円)

科目		部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
教育 活動外 収支	事業活動の部 支	借入金等利息	0	0	8,739,000	0	0	8,739,000
		借入金利息	0	0	8,739,000	0	0	8,739,000
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	8,739,000	0	0	8,739,000
		教育活動外収支差額	24,820,000	0	△ 8,739,000	0	0	16,081,000
経常収支差額			△ 163,487,000	125,646,000	△ 101,834,000	△ 20,646,000	△ 25,963,000	△ 186,284,000
特別 収支	事業活動の部 収	資産売却差額	0	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	2,200,000	364,000	367,000	0	2,931,000
		施設設備補助金	0	2,200,000	364,000	367,000	0	2,931,000
		特別収入計	0	2,200,000	364,000	367,000	0	2,931,000
		資産処分差額	0	3,500,000	19,614,000	0	0	23,114,000
	事業活動の部 支	建物処分差額	0	0	18,114,000	0	0	18,114,000
		図書処分差額	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
		特別支出計	0	3,500,000	19,614,000	0	0	23,114,000
		特別収支差額	0	△ 1,300,000	△ 19,250,000	367,000	0	△ 20,183,000
基本金組入前当年度収支差額			△ 163,487,000	124,346,000	△ 121,084,000	△ 20,279,000	△ 25,963,000	△ 206,467,000
基本金組入額合計			△ 1,992,000	△ 91,729,000	△ 196,856,000	△ 1,705,000	△ 62,000	△ 292,344,000
当年度収支差額			△ 165,479,000	32,617,000	△ 317,940,000	△ 21,984,000	△ 26,025,000	△ 498,811,000
(参考)								
事業活動収入計			50,369,000	2,572,142,000	820,020,000	72,138,000	84,752,000	3,599,421,000
事業活動支出計			213,856,000	2,447,796,000	941,104,000	92,417,000	110,715,000	3,805,888,000